Tachibana Being vol.91

特集 たちばなの魅力 新発見!

02 先輩たちのキャンパスライフ
04 公務員試験支援センターに注目!
05 教職保育職支援室に注目!
06 地域・社会で躍動する学生の学び
08 学びを支える建物・施設が充実
10 サークル&ボランティア
12 新入生へのメッセージ

WebTBはさらに充実
http://www2.tachibana-u.ac.jp/webtb

March 2018

photo : Ai Hirano

先輩たちのキャンパスライフ

いよいよ大学生活が始まります。新しい生活への期待や不安など、さまざまな気持ちを抱いているのではないでしょうか。大学生としての生活を始めるにあたって、どんなふうに1日を過ごすのか、どんな授業を受けているのか、なかなかイメージが湧かないという人も多いはずです。ここでは、2人の先輩のある1週間の学生生活を紹介するとともに、先輩からのメッセージをお届けします。

稲井 清美 さん
現代ビジネス学部
都市環境デザイン学科 新4回生

私は子どもの頃からインテリアや建築が好きで、ハウスメーカーのチラシに載っている図面などをよく見ていました。大学で建築を学び、将来は、建築関係の仕事に就きたいと考えています。大学で学ぶ魅力は、自分が好きだと思うこと、興味のあることを深く広く学んでいけることです。建築の知識が増えるだけでなく、授業を通して実際の仕事を知ることもできます。たとえば、草津市のたちばな大路こども園の子育て支援室のデザインの提案をしたり、キャンパス内に建設中の新棟見学など、学びにつながる機会が多くあります。

また、京都橘大学では、キャリアサポートがしっかりしていて、各専門分野に合わせた資格取得のための授業もあります。そのほかにも、都市環境デザイン学科では、資格取得のための勉強会もあり、私は2回生の夏にインテリア設計士2級の資格を取得しました。自発的に動くことで、さらに学びのフィールドが広がっていきます。

稲井 清美さんのある1週間

	月	火	水	木	金	土
7:00	起床	起床	起床		起床	
8:00	朝食・身支度 通学	朝食・身支度 通学	朝食・身支度 通学	起床 朝食・身支度	朝食・身支度 通学	起床 朝食・身支度 通学
9:00		1・2限 建築インテリア設計演習V	1限 建築施工		1限 住宅計画	
10:00	課題		2限 国際関係入門		2限 よそおいの心理学	
11:00						
12:00	昼食	昼食	昼食		昼食	
13:00	3限 専門演習I	3限 建築法規	3限 キャリア開発研究II	友人と遊ぶ	大学祭実行委員会の活動	大学祭実行委員会の活動（全体会議）
14:00		4限 景観・アメニティ論	4限 建築設備		帰宅	
15:00	課題や談笑					
16:00			帰宅			
17:00	二級建築士講座を受講	課題や談笑		アルバイト		
18:00		大学祭実行委員会の活動（会議）	アルバイト			
19:00						
20:00	友人と夕食	帰宅 夕食 課題			友人と夕食	大学祭実行委員会のごはん会
21:00	帰宅					
22:00			帰宅	帰宅	帰宅	帰宅
23:00						
0:00						
1:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

中村 優平 さん
健康科学部
理学療法学科 新3回生

私は将来、医療関係の仕事に就きたいと思っていました。どのような職業があるのか調べていて、理学療法士という仕事を知りました。京都橘は、専門的な知識と技術を身につけられ、国家試験の合格率が良く、実績を持つ大学だと魅力を感じました。総合大学のメリットを活かした幅広い分野の勉強もできるので、京都橘への進学を決めました。

1・2回生では、理学療法の基礎となる身体のことを学んでいます。骨や関節の仕組み、筋肉のつきかたや骨との関係性などを知ることはとても興味深いですね。理学療法学科の実習では、手の持ち方やちょっとした力の加減で効果が違ってくるなど、学ぶべきことが多くあります。一緒に学ぶ学生も勉強に対する意識が高く、やる気のある人たちばかりで、お互いを高めあいながら頑張っています。先生との距離も近く、何でも質問や相談ができる良い環境が整っています。

1 2017年夏、ゼミで「たちばな大路こども園 子育て支援室」をデザインしたメンバーと。力を合わせて1つのものをつくる楽しさと難しさを知りました。
2 インスタ用に製作したブース。たくさんの人が、ファスナーから顔を出して撮ってくれました。

大学生活では、学生のうちにしかできないことをしたいと思っていました。先輩からの勧めもあり、大学祭実行委員会に入りました。他学部の先輩や学生と交流ができ、とても楽しいです。3回生のときには、装飾パートのリーダーを任されました。大学開学50周年の年でもあり、初の試みとして、入場ゲートを立体的にしたり、〝インスタ映え〟する大きなブースを製作し、来場者に、見て、撮って、楽しんでもらえるようにしました。リーダーとしては、装飾パートのメンバーにも楽しんでもらえるように意識しました。40人いるメンバーをまとめるのは大変でしたが、とてもやりがいがありました。

新入生の皆さんもいろいろなことに挑戦してほしいと思います。勉強との両立は大変なときもありますが、スケジュール管理がしっかりできるようになるなど、自分の成長につながります。

中村 優平さんのある1週間

	月	火	水	木	金	土
7:00	起床 身支度・朝食	起床 身支度・朝食	起床 身支度・朝食		起床	
8:00	通学	通学	通学	起床	身支度・朝食	起床
9:00	1・2限 理学療法評価学各論演習	1・2限 中枢神経障害理学療法学基礎演習	1限 老年期障害基礎論		通学	
10:00			2限 キャリア開発演習	昼食	2限 生活技術学	昼食
11:00	昼食	昼食	帰宅		昼食	
12:00	3・4・5限 人体の構造と機能実習 理学療法評価学各論実習	3限 運動療法学演習 4限 物理療法学演習 帰宅	昼食 家でゆっくり	身支度 通学 4・5限 画像診断学	3・4限 運動器障害系理学療法学基礎演習 5限 臨床運動学演習	課題や勉強 アルバイト
13:00						
14:00						
15:00						
16:00						
17:00			アルバイト			
18:00						
19:00	サークル活動	アルバイト		友人とごはん	友人とごはん & 買い物	
20:00						
21:00	帰宅			帰宅		
22:00						
23:00	夕食	帰宅・夕食	帰宅・夕食	課題やFree	帰宅	帰宅・夕食
0:00						
1:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

1 2017年4月、理学療法学科のオリターのメンバーと。1回生同士が仲良くなるように、体育館でミニゲームやクイズをして盛り上げました！
2 授業後、実習室でリハビリテーションの自主練習。日々、みんなで技術力をあげるように頑張っています。

大学生活では、さまざまな活動に参加しています。オープンキャンパスのスタッフや理学療法学科のオリター、サークル活動などをしています。オープンキャンパスの活動では、来学してくれた受験生に、京都橘の良さを知ってもらえるように、積極的に話しかけたり、明るく楽しい雰囲気を心がけています。また、他学部の学生との交流もでき、いろいろな話ができるので視野が広がり楽しいです。オリターの活動では、1回生同士が仲良くなるイベントを開催したり、同じ学科の上回生たちとのつながりができるように工夫しました。

目標を持って勉強に取り組むことも、勉強以外でも自らが積極的になることで、新たな出会いがたくさんあり、活動の幅も広がり、自分自身の成長も感じられます。ここでできたつながりや経験は、今後も大事にしていきたいです。皆さんも充実した大学生活を送ってください。

公務員採用試験を合格までサポートする 公務員試験支援センターに注目！

難関の公務員試験を突破するため、2014年4月に「公務員試験支援センター」を開設されました。ダブルスクールをせずとも大学内で本格的な対策が受けられる！　と評判のプログラムをぜひ活用してください。

利用時間

窓口時間　8:45 ～ 17:15
（土日祝、入学試験日、大学の休暇期間を除く）

学習スペース利用時間
月曜日～土曜日　8:45 ～20:30
（日・祝日、入学試験日、大学の休暇期間を除く）

公務員試験支援センターでは、試験対策やガイダンスを実施するほか、常駐している試験対策の専門スタッフが、学生の日常の学習や面接指導、公務員を中心にさまざまな進路の個別相談に応じます。学科を問わず利用することができ、学習スペースを活用しながら充実したサポートのもと学習を進めることができます。また、これらの講座は正課の授業科目とも連動した内容となっているため、早期から進路イメージを持ち効率よく学習できます。

ポイント①

4年間のトータルサポート！

1回生「たちばなアカデミー」
公務員に限らず各種採用試験で必要な数学や社会時事の基礎学習に加え、グループディスカッションやプレゼンテーションも実施

2回生「公務員試験対策講座」
一般教養と、公務員試験に向けた専門科目の法律と経済学を学習

3回生以降「公務員試験対策講座」
志望進路にあわせた公務員試験の頻出分野の学習や、面接などの人物対策

ポイント②

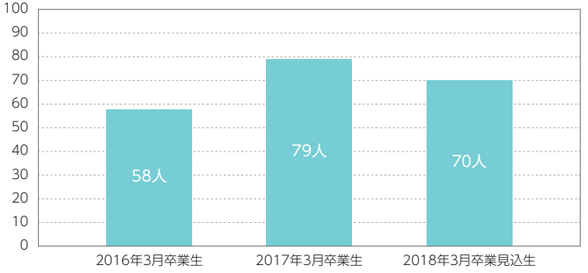
費用面が安心！

本学が主催し、学内で開講する講座のため、公務員予備校に通うよりも費用面が格安になる点もメリットです。特に1回生は年間1500円のテキスト代のみで受講可能！

1回生の3割以上が受講中！「たちばなアカデミー」がおもしろい！

1回生対象の「たちばなアカデミー」は、民間企業と公務員試験対策に必要な数学や社会時事の基礎学習、人物対策、社会時事など社会人基礎力をつけるプログラム。ユニークなテーマのグループワークも多く取り入れ、学科を越えたグループ編成で知恵を寄せ合い、思考力や発言力、他者と協力して意見をまとめ発表する力を養います。

過去3年間の公務員採用試験結果
国家公務員・地方公務員（事務職・公安職）合格者数（のべ）



※正規合格者のみで、非正規採用は含みません

富山市役所に内定！

堀井 知貴 さん
文学部
日本語日本文学科 4回生

3回生の4月から、公務員試験対策講座を受講しました。独学では勉強しにくい科目などは、特に講座を受講することで効率よく勉強することができました。もし、授業などで講座が受講できないときも、その講座のビデオをいつでも視聴することができ、学科の学びやさまざまな活動との両立もうまくできました。また、公務員の面接試験は、民間企業とは違い、自治体ごとにも異なるため、志望先に合わせて対策してもらえる点が良かったですね。ほかにもおススメの時事問題対策講座をはじめ、個別での面接対策や面談など、万全なサポートのもと、採用試験に臨むことができました。

公務員試験の勉強は、一人でコツコツと進めなければならないこともあり、孤独な気持ちになりがちですが、支援センターのスタッフの方々の励ましで頑張れました。

教職・保育職をめざす学生を強力にサポートする 教職保育職支援室に注目！

教職保育職支援室は、幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教員や養護教諭、保育士をめざす学生の就職支援を目的として、2009年4月に開設されました。圧倒的な高さを誇る教員採用試験合格率の秘密をのぞいてみましょう。

利用時間

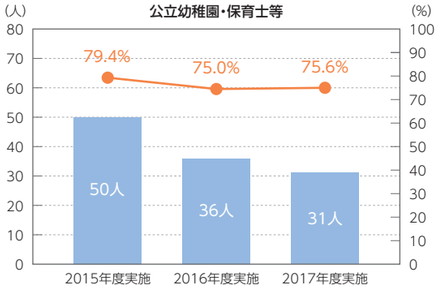
窓口時間　9:00 ～ 17:00
（土日祝、入学試験日、大学の休暇期間を除く）

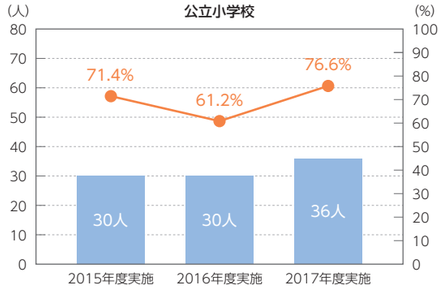
学習スペース利用時間
月曜日～金曜日　8:45 ～20:30
土曜日　8:45 ～17:15
（日・祝日、入学試験日、大学の休暇期間を除く）

教職保育職支援室では教育行政や教育現場に携わってきた経験豊富な教職員が、採用試験に関する全体の動向把握や、各自治体の採用試験対策に力を入れ、学生一人ひとりの志望にあわせたきめ細かな支援を行っています。個別面談や指導はもちろん、音楽・体育・創作などの実技指導や、面接・集団討論などの人物対策から筆記対策講座など学生の苦手をどんどん克服し力をつけられるプログラムを多数用意しています。少人数制の指導により、的確なアドバイスと温かな激励を受けることができ、学生と教職員が一丸となって教員採用試験に臨みます。また、試験対策だけでなく、教員や保育士としてのキャリアを継続するための資質養成への取り組みや、卒業後の支援に至るまで万全のサポート体制です。

過去3年間の採用試験結果　[現役合格者数（実人数）　現役合格率]

[2018.2.22現在]





※正規合格者のみで、常勤講師等は含みません

室長からのメッセージ

教職保育支援室 室長
廣瀬 忠愛 教授

ご入学おめでとうございます。

教職・保育職をめざす皆さんには、希望と不安が混在していることと思います。でも大丈夫。これから4年間、教員、保育士の採用試験に向けて、自分、そして仲間としっかり対策し、頑張れば合格を手にすることができます。それは先輩たちの実績が証明しています。まずは1年1年目標を立てて、コツコツと努力してください。私たちはそんな皆さんを全力で支援します。

教員、保育士の仕事は、子どもを教え、育て、成長させ、未来に生きる力をつけさせていくことです。すなわち、教員、保育士は未来を創る仕事です。大きなやりがいと責任がある素晴らしい仕事です。

共に頑張りましょう。

地域・社会で躍動する学生の学び

京都橘大学では、正課・正課外にかかわらず、学生によるさまざまな挑戦、取り組みが行われています。先輩たちの経験を通じて、それらの活動を紹介します。

中山 史隆 さん
現代ビジネス学部
都市環境デザイン学科 4回生

商品開発で取り組んだオリジナルアイスクリームが完成、販売中！

木下達文教授の4回生ゼミでは、京都にある株式会社東洋食品（アイスクリーム製造メーカー）とアイスクリームの共同開発を行いました。2017年11月にアイスモナカ「RICHA」が完成し、学内の生協購買部や、京都市や宇治市のスーパーで販売されています。

当初は、既存商品の新作をつくるため、フレーバーの試作や学内でニーズ調査などを行い、企業に提案をしていました。その後、株式会社東洋食品から新たな商品開発のお話をいただき、4回生の夏からアイスモナカをつくることになりました。それまでに提案してきたフレーバーのなかから、ほうじ茶のアイスクリームをベースにして、今までにないオリジナルアイスの開発に取り組みました。商品コンセプトは、ちょっと贅沢なアイス。対象購買層を高校生や大学生など若者とした、お手軽な価格なのにリッチな気分を味わえるアイスです。モナカの中身は、抹茶とほうじ茶の2種類のアイスクリームとし、2つの味をまとめるために小豆を入れました。また、パッケージデザインも高級感を出し、京都らしさを演出したデザインとなりました。SNSを見て、買いに行ってくれた人も多く、売り場でも目を引くデザインで、実際に食べた人からは、おいしいと評判がいいようです。

今回、初めてリーダーを引き受け、みんなに意見を言ってもらうことや、人をまとめることの難しさを実感しました。ゼミでは、常に楽しく気軽に話せる雰囲気になることを心掛け、日が経つごとにゼミ生みんなが積極的に発言してくれるようになりました。また、企業と連携して商品企画・開発をすることは、自分にとって、とても貴重な経験となりました。大学での学びには、いろいろなことに挑戦できる機会があります。その機会を逃さず、チャレンジしてほしいと思います。

担当教員からのメッセージ

私の専門ゼミでは、毎年何らかの「共同研究プロジェクト」を実施しています。学生は論文作成も行いながらですので大変かと思いますが、プロジェクトを通じて企画段階から最終段階までの一通りのビジネス（仕事）を経験してもらうのが一つの目的です。もう一つの目的は、学生のうちに自分たちが考えた企画を形にするという醍醐味を経験してほしいという思いがあります。大学での経験が少しでも今後の人生のお役に立てばと願います。

現代ビジネス学部
都市環境デザイン学科
木下 達文 教授

東北で被災地ボランティア活動を経験

水杉 京香 さん
文学部
日本語日本文学科 新3回生

中学生のときに起こった東日本大震災で何もできなかったことが心の中にありました。何かできないかと思っていたところに、大学の取り組みとして被災地ボランティアがあることを知りました。実際に行って、被災の様子を見て、現地の人の話を聞きたいと思い参加しました。ボランティアにはこれまでに2回参加しましたが、最初のときは現地の状況や語り部さんのお話など、心に受けたダメージが強かったのですが、2回生になると落ち着いてお話が聞けたと思います。

今回の活動も昨年に引き続き、宮野森小学校で校舎内の掃除や整備、小学生の授業の補助などをしました。1年経った児童たちの成長を見られてうれしかったです。彼らは苦しいときに一緒に助け合い、乗り越えてきたからか、結束力があります。その場面を見て、学ぶべきことがたくさんありました。私たちも震災のことを忘れてはいけないと思うし、何度も繰り返し現地に足を運ぶべきだと思いました。

近畿日本ツーリストの協力によるプレゼン大会で優勝

谷口 大輔 さん
健康科学部
救急救命学科 新2回生

私は公務員試験対策のために「たちばなアカデミー※」を受講しています。そのプログラムのひとつとして、近畿日本ツーリストの協力によるプレゼンテーション大会が開催されました。テーマは「京都を舞台としたユニークベニューの提案」。ユニークベニューとは、歴史的建造物、文化施設などで会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出でき、参加者にサプライズを与えることのできる会場のことです。

そこで私たちのグループは、①京都大手ゲームメーカー、②トップクライアントのインセンティブ、③欧米人70％、④100人程度という提示された条件に対応する企画として、夜の二条城で戦国時代を体験するサバイバルゲームを提案し、優勝しました。

企画を検討するグループワークでは、さまざまな学科のメンバーで積極的に意見を出し合い、さらに企画がよくなっていく感じを味わいました。優勝の特典として、近畿日本ツーリストの社内でプレゼンテーションできることになったので、それに向けて頑張ります。

※本紙4ページ参照

滋賀県草津市や企業と協力し、調査を実施

田中 政樹 さん
健康科学部
心理学科 新4回生

「マーケティング調査演習」という心理学科の授業の一環で、滋賀県草津市と連携して、中心市街地を活性化するためのアンケート調査をJR草津駅近辺で実施しました。今後、調査したデータを集約し、分析結果を市に提出します。フィールドワークで調査をしたのは初めてでしたが、実践力を身につける貴重な機会となりました。

当日は悪天候でもあり、街頭で協力を呼び掛けても、なかなか立ち止まって聞いてもらえず、協力をお願いするのが難しかったですが、努力の甲斐もあって、約250人の方に答えてもらうことができました。調査は対面のインタビュー形式で行いましたが、さまざまな年代の初対面の人から話を引き出す難しさを実感しました。インタビューでは、できるだけ会話を楽しむように、でも時間をかけすぎないように心掛けました。ここで集めたデータを最大限に活用してもらえるように分析していきたいと思っています。

授業で立案したポルトガル旅行プランを実際に体験

坂本 千佳 さん
現代ビジネス学部
都市環境デザイン学科 新3回生

学科の専門科目である「観光臨地演習」は、観光に関する知識とスキルを実践的に身につけるため、旅行計画を立案し、実際に旅行するというユニークな授業です。

私たちは今回、ポルトガルの5都市を巡るプランを立てました。その過程では各都市の魅力を知るために観光スポットや世界遺産、ポルトガル料理、土産物などを調べました。最終日のリスボンは完全な自由行程になるため、詳細なプランとスケジュールを作成しました。行程づくりでは、既存の旅行書を参考に地図と照合しながら計画を立てましたが、土地勘がなく、実際の距離や街の雰囲気をつかむのが大変でした。見学プランの立案では、施設の立地や拝観時間などを考慮し、時間が有効に使えるよう工夫しました。また、リスボンでの移動手段に地下鉄やトラムを利用するため、切符の買い方、乗り継ぎの方法などさまざまなケースを事前に学び、ツアーバスではできない体験も盛り込みました。

2月には計画した旅行プランに沿って旅行しました。事前の学習が役立ちポルトガルの各都市を楽しめました。

学びを支える 建物・施設が充実

1日の大半を過ごすキャンパス。本学では、快適なキャンパスライフを送るための施設が充実。さまざまな場所にラーニングコモンズを設置し、学生生活を支えています。

新棟『啓成館（けいせいかん）』が完成！

2018年3月に地下1階・地上4階建ての新棟『啓成館』が竣工しました。

健康科学部作業療法学科と臨床検査学科の開設に伴い建設された新棟には、新設学科の実習室や実験室、教員研究室のほか、普通教室やラーニングコモンズなどが設けられました。

名称の検討にあたっては、在学生・教職員から名称を募り、開かれていく、未知なものを明らかにするという意味を持つ「啓」と、成し遂げる、育つという意味を込めた「成」の組み合わせが、本学にふさわしいという理由により選ばれました。

1 | 啓成館 エントランス
2 | エントランスホール
3 | 微生物・形態系実験室

学生の学びを支える
ラーニングコモンズ！

ラーニングコモンズとは、学生が自由な発想でアイデアを出し、創造的な学びを実践するための施設です。情報収集や情報発信、グループ学習やプレゼンテーション練習などさまざまな用途に使用することができ、学生の自発的な学習スペースとして活用されています。

1 | セントラル・コモンズ
3つのデジタルサイネージを備え、大学のさまざまな情報が発信される活動的な空間です。

2 | アクティブ・コモンズ
最新のICT機器を備えた、グループ学習エリアです。さまざまな活動に活用できる汎用性の高いスペースです。

3 | フォレスト・コモンズ
南側の山を背にし、広い前庭をもつ静かな環境下にある、100席を超える落ち着いた雰囲気の学習スペースです。

4 | Tachibana English Community（TEC）PCスペース
ICTを活用した言語のe-learningの学習に活用されるスペースです。

5 | TECに隣接する響友館ラウンジ
木の空間を暖色の照明が照らす、スタイリッシュで落ち着いたスペースです。言語学習を行うほか、学生・同窓生・教職員の世代を越えた集いの場として活用できます。

6 | ラーニング＆リサーチコモンズ
看護学部の学びの拠点、清優館2階にある研究・学習のためのラーニングスペースです。

救急救命研究会 TURF

活動日▶学内:週1、2回　学外:月3、4回　部員数▶120名

部員の多くは、救急救命学科の学生ですが、看護学科や歴史学科、都市環境デザイン学科の学生などさまざまな学科の学生が参加しています。一次救命処置(心肺蘇生法など)の普及活動や地域イベントの救護活動、京都マラソンの沿道救護などの活動をしています。サークル内で学会の開催やスポーツ大会やご飯会も企画する予定です。学科や専門に関係なく入部お待ちしております!

準硬式野球部

活動日▶水・日　部員数▶29名

活気があり、とてもチームワークが良いとことが準硬式野球部の魅力だと思います。今年度は、春季リーグで勝ち上がり、関西リーグに出場します。野球経験者、未経験者は問いません!　やる気のある人はぜひ準硬式野球部へ‼マネージャーも募集しています‼

ダンス部 Just Do It

活動日▶月・水・木・土 17:00〜21:00　部員数▶70名

ダンス部に入るとたくさんの仲間ができます。学外で行われるダンスイベントに出場したり、他大学との交流もあります。プロのダンサーと踊っている先輩もいます!　部員の多くが初心者で入部しました。先輩が優しく丁寧に教えますので「ダンスってカッコいい!」「一度踊ってみたい!」という気持ちがある方!　気軽に体験に来てください!

サッカー部

活動日▶月曜日以外　部員数▶60名

今年の目標は、関西2部Aリーグに昇格することです。クラブとしての歴史は浅いですが、たくさん試行錯誤をしながら、チームとしても、個人としても成長し、試合で結果を残したいと思い頑張っています。僕たちと一緒に頑張ってくれる人、一度見学に来てください!　選手だけでなく、マネージャーやトレーナーも募集しています!　よろしくお願いします。

女子バレーボール部

活動日▶週6日　部員数▶27名

明るく元気のあるチームで、毎日バレーボールを楽しんでいます。全国トップレベルをめざし、日々練習に励んでいます。西日本ベスト4、関西大学バレーボール連盟春季リーグ戦で優勝、全日本インカレでベスト8です。これからも成長し続ける女子バレーボール部の応援をよろしくお願いします!

文芸部

活動日▶水・木の昼休み　部員数▶7名

落ち着いた雰囲気のサークルです。学業に支障をきたさず活動でき、他のサークルとも掛け持ちも可能です。年3回、部誌を発行し、批評会も実施しています。物語を書いて、それを人に批評してもらうのは、とても楽しいものです。経験者も初心者も大歓迎です。少しでも興味を持たれたら、ぜひ部室(BOX704)を覗きに来てください。

ピアカウンセリングサークル

活動日▶不定期　部員数▶13名

思春期ピアカウンセラーの資格が取得できます。実際に中学校や高校に出向き、学校の養護教諭や先生から依頼されたテーマでピアエジュケーションを実践しています。中高生と自分たちの「人生」「性」などについて考え、悩む過程でたくさんのことを学べます。自分のこれからを自分らしく生きていくための知識や方法を身につけてみませんか。

演劇部 劇団洗濯氣

活動日▶月18:00〜、木16:30〜　部員数▶12名

演劇部の魅力は、人と深く関わりあえることです。公演を成し遂げるため、皆で悩み、もがき、導き出すことによって人を知り、自分を知ることができます。昨年は、4月に新歓公演、8月に京都学生演劇祭に出場、10月に学祭公演を行いました。初心者大歓迎です!　とにかく少しでも興味のある方はBOX609にいらしてください!

吹奏楽部

活動日▶月・水・木・土　部員数▶43名

ご入学おめでとうございます。みなさんと音楽を通じて、仲良く、楽しく活動できればいいなと思っています。東部文化会館とのパートナーシップ団体に選ばれ、毎年9月にオータムコンサート、12月に定期演奏会を開催。地域に愛されるバンドをめざしています。第66回関西吹奏楽コンクールA部門では銀賞を受賞しました。初心者も大歓迎です!　たくさんの入部を待ってます!

弓道部

活動日▶火・水・金・土・日　部員数▶22名

切磋琢磨しながら練習することができる環境です。練習したいときはいつでもできます。決して緩くなく、厳しく感じるかもしれませんが、その分やりがいはあるので、興味のある人はぜひ弓道場に足を運んでみてください。関西学生弓道連盟で男女とも1部リーグに所属。全国大学弓道選抜大会で男子が優勝しています。

裏千家茶道部

活動日▶月・水　部員数▶11名

裏千家茶道部は2017年で50周年を迎えた歴史と伝統のある部です。京都らしさを感じながらお稽古でき、日本の伝統や作法を学べます。言葉づかいや立ちふるまいを身につけられますよ。学業と部活の両立が可能です!　初心者でも大歓迎です!!　経験者もぜひ!

表千家茶道部

活動日▶火・金　部員数▶8名

とてもアットホームな雰囲気で楽しくお稽古できます。着物や浴衣を自分で着られるようになります。年に4回(うち1回は学外)くらいお茶会を開いています。初心者大歓迎です! 抹茶や和菓子が好き! 伝統文化が気になる! など、少しでも興味のある人は、ぜひ和室へ遊びに来てください。ツイッター@ktdomoteも良かったらチェックしてください!

美術部

活動日▶自由　部員数▶20名

美術部では、活動する日を決めていないので、自分のペースで活動することができます。毎月テーマを設け、それに沿った作品を制作しています。できあがった作品は、学内に展示しています。興味のある人は、BOX606の扉を開けてください。

和太鼓部

活動日▶月・水・金　部員数▶5名

普段は楽しくワイワイ、でも練習するときは真剣に練習するメリハリのあるところが魅力です。毎年、地域のお祭りや保育園、老人ホームで演奏しています。和太鼓を通して、地域の方々や子ども達とふれあえるので、地域交流に興味がある人は、おススメのサークルです。太鼓を打つとスッキリしてとても楽しいですよ。ぜひ、和太鼓部に入って一緒に演奏しましょう!

京炎そでふれ!部 Tacchi

活動日▶火・木・金 18:00〜20:00　部員数▶60名

他大学のよさこいチームと仲良しで間違いなく友達がいっぱいできます!入って後悔させません!自分達で行う運営は、自分の大切な糧になります。メンバーたちと頑張っていくことは、自分の成長につながります!やるかやらないかは自分次第!それなら一歩!少しのぞいてみてください!その一歩で人生が変わると思います!みなさんがTacchiを1度のぞいてくださるのを楽しみにしています(^^)

サークル&ボランティア

京都橘大学では、現在51のサークルや同好会、ボランティア団体が個性豊かでユニークな活動をしています(2018年2月現在)。これらの活動では、回生や学部・学科を越えた仲間をつくることができるのが魅力です。興味のあるサークル、同好会、ボランティア団体が見つかったら、足を運んでみましょう。

サークル・ボランティアー覧 (2018年2月現在)

- 居合道部
- 弓道部
- 京炎そでふれ!部
- 剣道部
- 硬式テニス部
- サッカー部
- 準硬式野球部
- 女子バレーボール部
- ソフトテニス部
- 卓球部
- 男子バスケットボール部
- 男子バレーボール部
- ダンス部
- 軟式野球部
- バドミントン部
- ハンドボール部
- フットサル部
- ラクロス部
- 陸上部
- 女子バスケットボール同好会
- ボルダリングサークル
- 自転車競技同好会
- 裏千家茶道部
- 演劇部
- 表千家茶道部
- 音楽研究部
- 着物部
- 写真部
- 書道部
- 吹奏楽部
- 箏曲部
- 美術部
- 文芸部
- 放送研究部
- 漫画研究会
- 歴史学研究会
- 和太鼓部
- 和洋菓子研究会
- アカペラ同好会
- 医療・福祉研究会
- 考古学研究会
- 天文同好会
- 料理同好会
- 出版研究会
- 京都子ども守り隊〜守るんジャー〜
- 救急救命研究会
- スポーツリハビリテーションサークル
- 国際医療コミュニケーションサークル
- 手話サークル
- ピアカウンセリングサークル
- 防災サークル

新入生へのメッセージ

学長
細川 涼一 教授

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。京都橘大学の教職員一同、皆さんのご入学を心から歓迎します。京都橘大学は、1967年に山科大宅の地に開学して以来、昨年に開学50周年、前身である京都女子手芸学校が1902（明治35）年に京都市上京区の御所の西、西陣の東の地に誕生してからは115周年を迎えました。皆さんが入学された2018年度は、この周年事業を経て、京都橘大学が新たな大学の歴史の創造に向けて第一歩を踏み出した記念すべき年にあたります。私たち教職員も、皆さんの人間としての成長のために全力をあげてサポートしていきたいと考えています。京都橘でのこれからの4年間が、未来への希望に満ちた充実した学生生活になりますことを期待します。

国際英語学部長
アンガス・ノーマン 教授

Congratulations on your matriculation, one and all. 国際英語学部が立ち上がってからようやく1年間が経過しようとしています。1期生に恵まれ、大変実りの多い1年でした。新入生の皆さんにとって、よい先輩と学科生の能力を確実に伸ばす環境をそろえていると確信しています。これからしばらくは自学自習に追われる毎日になりますが、新入生の一人ひとりが今の学部の勢いに乗り、社会に評価される学部を一緒にめざしましょう。

文学部長
松浦 京子 教授

大学入学おめでとうございます。新しい門出を迎え期待に胸膨らむ皆さんに激励と期待の言葉を贈りたいと思います。文学部での学びは、書物や古今の事物に親しみ、人と語らい、課題を自ら発見し、熟考の末に解を見いだし、それを発信するというものです。こうした研鑽を積んだ結果、4年後、しっかりと自分の足で立ち、物事を見極めて判断できる成熟した大人になっているはずです。これからの皆さんの奮闘を祈ります。

発達教育学部長
口野 隆史 教授

ご入学おめでとうございます。大学生活には多くの人との出会いがあります。同学部や他学部の人、クラブやサークルの人、他大学の人、企業や学校等で働く社会人、子どもたちやお年寄り、外国の人等々。なかでも大学生活で出会って欲しいのは、これまでとは違う新しい自分。他者との出会いを大切にしながら、ぜひ自分の知らない新しい自分に出会ってください。そして新しい京都橘大学の歴史を刻む人になってください。

現代ビジネス学部長
阪本 崇 教授

ご入学おめでとうございます。さまざまな学びのコースを持つ現代ビジネス学部は、近年よく使われる言葉で言えば、「ダイバーシティ」すなわち「多様性」にあふれる学部です。多様な個性を持ち、さまざまな将来像を描く仲間たちと、ときには競い合い、ときには協力しながら、皆さん一人ひとりが自分自身の進む道を見つけてゆくことを期待しています。私たち教職員も、精一杯の協力をしたいと考えています。ぜひ、学生時代にしか味わうことのできない、充実した時間を過ごしてください。

看護学部長
河原 宣子 教授

「一日一日を精一杯生きることが大切」とよく言われるけれど、とても難しい。楽しい時間は飛ぶように過ぎ去る一方で、日がな一日流されるように過ごしてしまう時もある。看護学は、一日は疎か、人々の一瞬一瞬の生活の営みによりそい全力を注ぐ学問です。一瞬一瞬の積み重ねこそ、その人の人生そのものだから。これからは、山あり谷ありの学生生活になるでしょう。しかし、多様な学びと経験の先にきっと皆さんにとって大切な何かを見つけるはずです。ご入学おめでとうございます。

健康科学部長
（2018年4月就任）
村田 伸 教授

ご入学おめでとうございます。健康科学部は、心理学科・理学療法学科・救急救命学科に、作業療法学科と臨床検査学科が加わり、心身の健康を科学する総合的な学部へと発展しています。専門性の異なる5学科ですが、それぞれの専門分野で研鑽を積み、健康科学部のテーマである「こころとからだの健康と臨床」について考えていきましょう。皆さんの力で、健康科学部をますます発展させてください。皆さんの創造力に期待しています。

Tachibana Being vol.91
発行／京都橘大学　京都市山科区大宅山田町34　編集／企画広報課
ご意見・お問い合わせは下記までお願いいたします。
pub@tachibana-u.ac.jp
育ちあう、響きあう 京都橘大学